

社会福祉法人愛篤福祉会は、利用者さんが安心して暮らせる施設づくりを目指します

実行委員会を立ち上げました

法人事務局では、理事会・評議員会の承認を受け、グループホームの建設に向け取り組んでいます。

利用者さんが、慣れ親しんだ顔、声が聞こえる環境の中で穏やかに過ごすことが出来るホームまた、日中でも安心して暮らすことが出来るホームを目標にして、現在企画を進めております。

この企画に対し理事会・評議員会から負託された理事長及び実行委員が一刻も早いホームの完成に向けて精いっぱい努力して参ります。

これから建設するホームは男性棟になる予定ですが、既存の静修苑を女性棟に変えて、二つのホームが連携をすることで、職員の配置や運営の効率化を図り、安定的な経営をすることにより利用者さん本人やそのご家族の将来への不安解消の一助になればと考えています。

近年、いわき市では台風や豪雨による水害が頻発している影響もありハザードマップの浸水想定区域内では公的な補助金への申請は却下されているのが現状です。このことを受け沙羅の会や有志を募り、自己資金の確保をしていきます。

実行委員から今後の予定

- ▼令和七年三月、企画を可視化
- ▼実行委員会、月二回開催
- ▼毎月のまとめの報告会

沙羅の会（愛篤福祉会支援の会）より

令和3年10月に愛篤福祉会が進める事業を応援するため、有志が集まり任意団体として発足しました。

会員の皆さまから頂いた浄財をお届けすることを通して、愛篤福祉会の事業を側面から応援して参りたいと存じます。

会長 曳地 令子

新型コロナ感染拡大

夏休みやお盆の帰省で人の移動が活発になった影響からなのか、新型コロナウイルスに感染して、事業所を休む利用者さんがちらほら見え始めました。法的な規制も緩み街中ではマスクをしていない人も増え、感染のリスクも高まっています。体調の管理には十分にお気を付け下さい

夏イベント行いました

久々に就労、生活の利用者さん合同で行い、スイカ割りや輪投げ、室内での遊戯を行い、最後は皆さんが楽しみにしていたくじ引き抽選会などで盛り上がりしました。少しずつ少しずつ、前のような大きな祭りにして、保護者さんや関係者の皆様も呼べるように出来たらと思いました。

桂子さん頑張れ!



<寄付・物品寄贈の皆様> 長谷川雅子様・渡辺和子様・根本フク子様・山本輝人様・馬場英子様・深谷典子様・上田亜希子様
高木建築デザイン様・ベストフードサービス株式会社様・東部液化石油株式会社様・アシストジャパン株式会社様・株式会社愛夢様
株式会社アクティ建築設計様・常磐パッケージ株式会社様・佐々木享子様・杉本竹彦様（順不同）